

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成27年4月30日
【会社名】	カッパ・クリエイトホールディングス株式会社
【英訳名】	KAPPA・CREATE HOLDINGS CO., LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 五十嵐 茂樹
【本店の所在の場所】	神奈川県横浜市西区みなとみらい二丁目2番1号
【電話番号】	045(224)7095
【事務連絡者氏名】	経理部長 小林 元樹
【最寄りの連絡場所】	神奈川県横浜市西区みなとみらい二丁目2番1号
【電話番号】	045(224)7095
【事務連絡者氏名】	経理部長 小林 元樹
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社及び連結子会社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が生じたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日
平成27年4月27日

(2) 当該事象の内容

当社は、平成26年11月28日付けで公表した「株式会社S P Cカップによる当社株式に対する公開買付けの結果、第三者割当による新株式発行並びに親会社、主要株主である筆頭株主及びその他の関係会社の異動に関するお知らせ」に記載のとおり、第三者割当増資の払込完了をもって、平成26年12月4日付けで株式会社コロワイドの連結子会社となり、また、平成26年12月17日開催の臨時株主総会をもって、経営体制を刷新いたしました。

上記のように、新体制のもと「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、コロワイドグループで採用している厳格な投資評価及び業績管理手法を採用した結果、当期末において当社グループが保有する店舗、物流センター及び工場について、新たに減損損失を追加計上することとなりました。

(3) 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

平成27年3月期の財務諸表において、減損損失として11,343百万円を追加計上し、合計で13,137百万円となりました。

平成27年3月期の連結財務諸表において、減損損失として12,162百万円を追加計上し、合計で14,000百万円となりました。

以 上